

## 9. 雇用情勢

雇用情勢は、依然として厳しいものの、このところ持ち直しの動きがみられる。

(前年比は原数値、( )内は季調値)

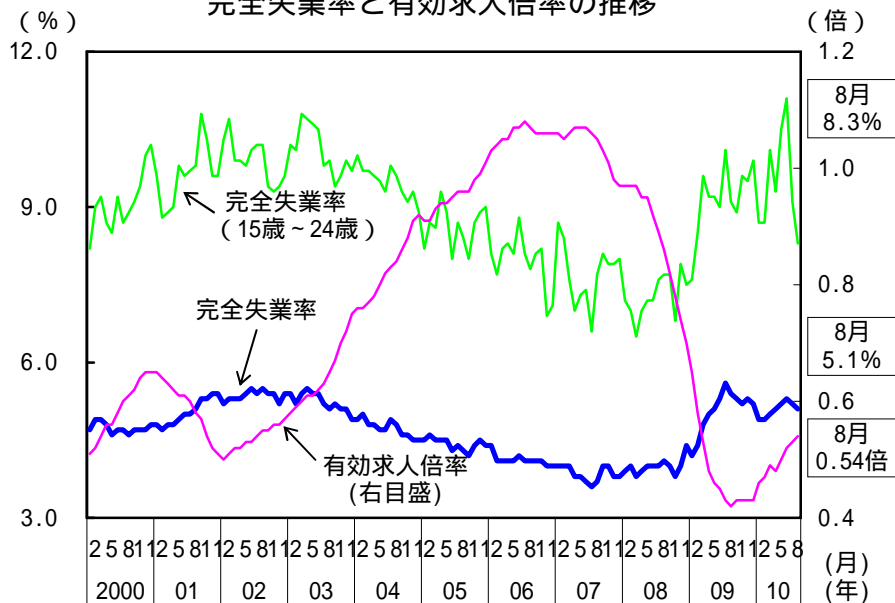
	2008年度	2009年度	2010年1-3月	4-6月	2010年6月	7月	8月
完全失業率 ( % )	4.1	5.2	( 4.9)	( 5.2)	( 5.3)	( 5.2)	( 5.1)
うち15～24歳	7.6	9.3	( 9.2)	( 10.3)	( 11.1)	( 9.1)	( 8.3)
うち25～34歳	5.4	6.5	( 6.2)	( 6.3)	( 6.2)	( 6.2)	( 6.3)
完全失業者数 総数 (万人)	275	343	( 327)	( 342)	( 347)	( 341)	( 334)
うち非自発的な離職による者	97	151	( 142)	( 135)	( 137)	( 145)	( 140)
雇用者数 (前期比、%)	0.1	1.1	( 0.6)	( 1.0)	( 0.0)	( 0.5)	( 0.1)
(前年比、%)			0.3	0.3	0.1	0.1	0.0
常用労働者数 (前期比、%)	1.2	0.0	( 0.2)	( 0.1)	( 0.1)	( 0.3)	(P)( 0.0)
(労働者計) (前年比、%)			0.1	0.2	0.2	0.5	(P) 0.5
新規求人数 (前期比、%)	18.3	18.2	( 2.0)	( 5.5)	( 5.8)	( 1.7)	( 2.5)
(前年比、%)			3.3	10.1	12.8	9.3	19.0
有効求人数 (前期比、%)	19.1	26.1	( 4.0)	( 4.6)	( 2.7)	( 1.3)	( 1.7)
(前年比、%)			12.4	6.3	11.3	13.4	18.3
有効求人倍率 (倍)	0.77	0.45	( 0.47)	( 0.50)	( 0.52)	( 0.53)	( 0.54)
求人広告掲載件数 (前年比、%)	24.3	32.9	5.7	4.2	1.9	10.3	11.4
所定外労働時間 (前期比、%)	7.0	8.5	( 5.0)	( 0.9)	( 0.2)	( 1.9)	(P)( 1.1)
(残業時間等) (前年比、%)			10.0	10.8	10.2	11.1	(P) 8.9
製造業 (前期比、%)	18.7	14.9	( 13.2)	( 1.2)	( 0.1)	( 0.5)	(P)( 0.3)
(前年比、%)			47.3	48.2	44.7	36.5	(P) 29.0
現金給与総額 (前期比、%)	1.1	3.3	( 2.4)	( 0.5)	( 3.5)	( 0.7)	(P)( 1.3)
(1人当たり・名目) (前年比、%)			0.0	1.3	1.8	1.4	(P) 0.0
定期給与(名目) (前期比、%)	0.9	1.5	( 0.5)	( 0.1)	( 0.1)	( 0.0)	(P)( 0.2)
(前年比、%)			0.1	0.5	0.5	0.5	(P) 0.5

(備考) 1. 常用労働者数、現金給与総額、定期給与及び所定外労働時間は事業所規模5人以上。

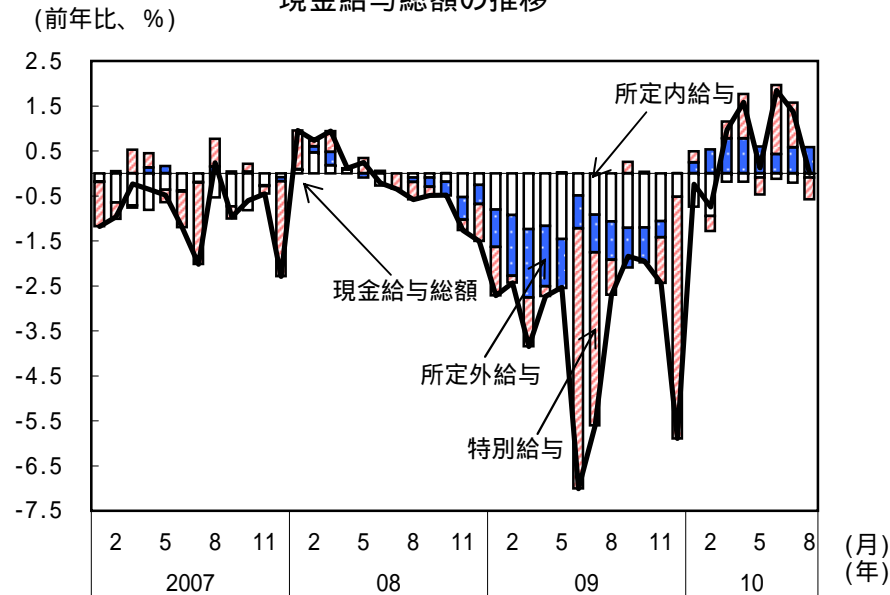
2. 求人広告掲載件数は(社)全国求人情報協会資料より。

3. 定期給与とは、きまって支給する給与のことであり、所定内給与と所定外給与の合計。

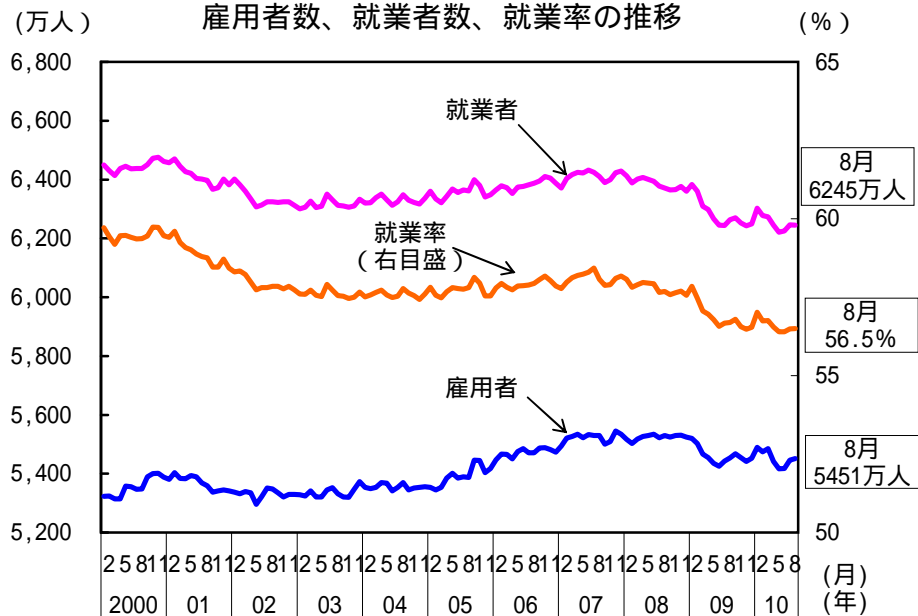
完全失業率と有効求人倍率の推移



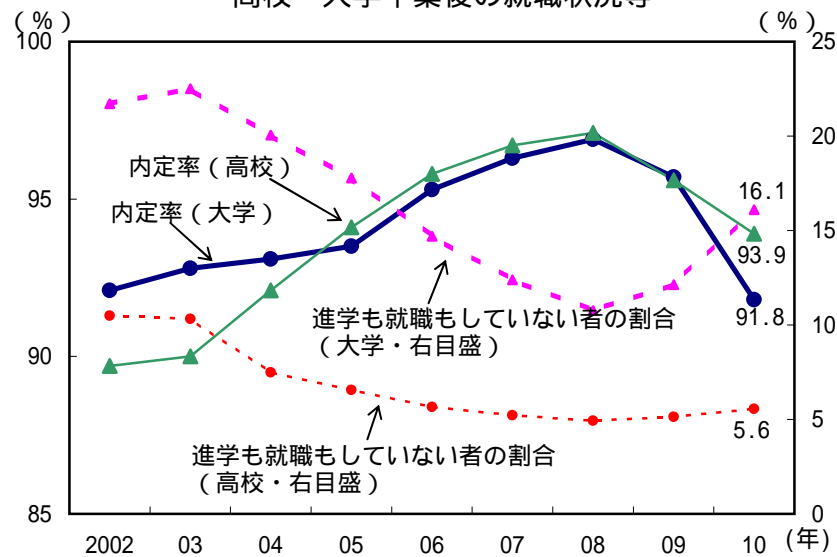
現金給与総額の推移



雇用者数、就業者数、就業率の推移



高校・大学卒業後の就職状況等



(備考) 1. 総務省「労働力調査」、厚生労働省「職業安定業務統計」により作成。季節調整値。

2. 厚生労働省「毎月勤労統計調査」、「高校・中学新卒者の就職内定状況等」、厚生労働省・文部科学省「大学等卒業者の就職状況調査」、文部科学省「学校基本調査」により作成。

3. 内定率(内定者/就職希望者)高校は3月末、大学は4月1日現在、進学も就職もしていない者の割合(卒業者のうち進学も就職もしていない者/卒業者数)は5月1日現在。

4. 就業率の季節調整値は内閣府にて算出。